



Re: Sister

This is Dark Precure & Cure Moonlight Fanbook Presented by TANA_Garyuh_Chitai in 2011 winter

for Adult Only

Re: Sister



すべての人を救うことなど無理なのです

一人だけ 徹底的に憎む 人生をかけて 命を懸けて
誇りをかけて 財産も 地位も 名誉もかけて憎悪する

他の人に何をされても何を言われても構ってはいけない
彼らに憎悪を分け与えるとその一人に向ける憎しみが
減ってしまうのだ

他のものは救せ 愛さなくてもいい ただやりすごせ
一人だけを あいつだけを あいつだけは絶対に救すな

それが出来なければ あなたは下種と蔑まれ
成し遂げたならば あなたは聖人と呼ばれることでしょう

可彩くる「魔人の音」



Contents

- 05 Re:Sister
- 37 漫画「およめさまHONEYDAYS」のお知らせ
- 38 あとがき・奥付

最後の戦いが終わり
心の大樹は復活した

もうコロンに会えること
ないだろうけれど 私は
改めて感謝の気持ちを
伝えられた

やっと終わったわ…
本当にありがとう

みんな新しい未来に
向けて歩き出したわ

私も過去にとらわれた
人生は終わらせたいと
思っている

でも 心残りが
一つだけ

会いたい人が
一人だけいるの

コロンでもない
お父さんでもない

ただ一人 さよならの
言葉を交わせなかった

心を通わせることが
出来なかった
—妹

—会いたい
そして聞きたい

彼女が最後に私へ向けた
微笑はどんな意味だった
のか――



3カ月後

プリキユアパレス内
タークの部屋

ま、またその
質問か

そんなのいちいち
覚えてない

何度も同じこと
言わせるな！

いいからさっさと
今日の分をよこせ！

フッ

なんでそんな
ヘラヘラしてるんだ

おち
ゆるな。

昔みたいに
怒れよ！

…そうね
ごめんささい

はい お母さんからの
お手紙

にっしょい。

な…なにが
姉だった！

ムカッ守

私にはあんなの
お姉さんじゃな
かなくて







3カ月前



奇跡は起きた

心の大樹から届いた
メッセージ

それは喜びであり
大きな試練でもあった

大樹の言うとおり
ダイクはそこで静かに
眠っていた



しかし その身体は
不完全であの時と同じ
ように今にも消えて
しまっただった

生身を取り戻すために
必要なのは 私の手で
身体で『コレ』で

うんれだ...

ダイクと...
つながる...の...?

私の身体を分け与え
彼女に自らの意思で
生きたいと思わせること

目覚めた私は
最愛の人が――
父 月影博士が
死んだことを知った

ゆりが何かを言っていたが
絶望はその全てを拒絶し

代わりに父を守れなかった
ゆりへ罵詈雑言をぶつけた

何も反論はなく
ひたすら続く謝罪
それすらも憎悪を
かきたてる

こいつは悪く
ない

父は娘を守るために命を
懸けたのだということも
わかっていた

私の燃え上がる感情を
一瞬にして凍らせたのは
自分の拳だった

ゆりを殴りつけた
はずの手に感触がない
力も重さも痛みもない

まるで空気の
ような――

なんだこれは？
私は……また死ぬのか？

いや今 私は
生きているのか？

おい ちょっとまって
消える？ 消えるのか？

まってまってくれ
私は 私は――

消えたくない
――！



何の準備も出来ず
受け入れる愛情も
跳ね返す力もない私

ただ消えたくない
消したくないという
混乱と焦燥だけで

何の知識も経験も
劣情すらもなく
無理矢理犯そうと
するゆり

滅茶苦茶
だった

二人は初めて
つながった



そのあと 何がどう
なったのか はっきり
覚えていない

ただ 二人とも泣いていた
ことだけははっきりと
記憶している

しるべなれど...

消えないで...

やあ...
ああ...
うう...

やあ...
うう...



いつのまにか
膣の中に射精して
いたらしい

お互いに苦痛しか
感じないセックス

それでも 毎日
ゆりはこの部屋を訪ねて
きては私を犯した

セックスに慣れて
いくにしたがって
最初に感じた恨みも
屈辱も二回目からは
なくなっていた

ああ...うあつ
んああ...っ!

ゆりは犯しながら
私を生かす意味を考え
私は犯されながら
生きる意味を考えた

う...ああっ!
はっ...ああっ
くあああ...っ!

そんな状態でも射精のたびに
私の身体は生身に近づいていき
より深くゆりの身体を感じる
ようになり

ゆりもまた 苦しみだけだった
声の中に 次第に甘いあえぎ声
が まさるようになっていった

そうして一ヶ月が過ぎた頃――

ダーク これ
お母さんから
貴女へ っつて

……
お母さん？

どんな内容だ

私は読んでないから
分からないけれど

貴女のことを話したら
是非渡して欲しい……っつて

ゆりの母親
すなわち

……っ

月影博士の妻
春菜からの手紙

はじめまして
ダークちゃん

先日 ゆりから貴女の
ことを聞きました

お父さんに何があったのか
貴女がどうして生まれた
のか ゆりやプリキユアの
仲間たちとどういう関係
だったのか――

そして あなたがどうして
蘇って どんな身体で
ゆりがどんなことをしてるか
全部聞きました

私は貴女を可哀想だとは思いません 憎いとも
思いません

ただ、お父さんのことを
ずっとずっと愛してくれだ
ことを感謝しています

だから貴女に会いたい

貴女だけが知っている
お父さんのことを教えてほしい

貴女の知らないお父さんの
ことを知ってほしい

そして貴女のことをもっと
知りたいし、私やゆりやお友達の
ことも知ってほしい

身体が元通りになって
もし貴女が望むのであれば
家族として一緒に暮らしたいと
思っています

もしよかったら
お返事をください

お母さんより

……書けない

返事なんて……
書けるはずがない

家族が分からない
愛情なんか知らない

なのに……なんでこんな
涙が出てくるのか……
全然……わからない……

……ターク？

ごめんなさい……
私にも分からない

今すぐ分かるものではなくて
一人で見つけれられるもの
でもない

きっと誰もが一生を
かけて探す答えだから

今はまだ一言
だけでいい

私……おかあさんに
……会いたい……っ



ダーク…いい？
入れるね…

ああ…ゆり…
お前の…熱いよ…

その日から
私たちは変わった

ああ…ああ…
きて…きて…



あつ！んあつ
あああつ！

や…だ…もう…
出る…すい…い
いっ！



ダークの中も…こ
んな…熱くて…
ああ…濡れて…

今までと…ああ…
全然…ち…ちが…
…うああ…っ！



は…は…
は…は…
は…は…

出っ…



私も…んっ 気持ち
いい…かも…

ダーク…っ
いい…気持ちいい…
気持ちいいのおっ！

ファースト・キス



ここれは少しでも多く
貴女に射撃して…早く
生身を取り戻して欲しいから…



やれやれ ガチガチに縛って
今日は一段とチンポが膨張
してるな

急に押し倒してきたと
思ったらそういうことか

たった1日ガマンしただけで
ここまで精液溜まるって
どれだけ淫乱なんだお前は



おもいっきりチンポ
イキたいのおおっ!

まあ そう
焦るな



ん? ここか?
この穴にぶちこみ
たいんだろ?

あ…あああ…
まんこ…まんこおっ!
そ…そうよっ!
入れたいのっ!



コイツをほどかないと
イケないだろう?

大事なチンポを傷つけ
ないように

めっくり…めっくり…
めっくり…めっくり…
ほどいてやるからな

いやあああああっ!
し…締めないでよおっ!
うそつきっ! ダークの
ウ…ウソつきいッツ!

チンポ限界なのおっ!
あああっ! らめええっ!
なっ なめ…舐められたら…

はヒイイいっ!



ウソつきはどっちだ？
私には分かるぞ
ホントはこうして
じらすのが好き
なんだろ？

ひ...あっ！
ち...連...あ...あっ！

ははっ♡

んほっ♡ あおおっ！
ソレ...いいいいっ♡



チンポ縛りをはじめてから
どんどんチンポが大きく
成長してるじゃないか
色も濃くなってにおいも
キツくなってチンカスも
ベツトリで...
お前...マソチンポに
ハマってるだろう？

正直に言わないと
やめるぞ いいのか？

らめっ！
ごめんなさいっ！
言う...言いますっ！

チンポ縛るの...好きっ♡
射精をガマンしたチンポ
すっごく気持ちいいっ♡



さ 最初はタークのために
禁欲してたのに...っ
い いつのまにか...射精とめて
敏感になった変態チンポが
大好きになったのっ！

痛くて...苦しくて...でも
開放されたときの快感が
すこいから...っ♡

ガマンしてる間 すっくと
勃起してるのがたまらない
...あああっ♡♡♡

ひどい下変態マソ
チンポ女だな

それでオナニー
してるのか

オナニー…してるわっ♡
射精できないからっ
全身がっ…イキたがって…っ！

おっぱい触っても…
おまんこいじっても…
お尻なんか…すこい
んだからあつ♡

うんちするだけでイッちやう
の…家でも…学校でも…

ダークに見られたい…っ
願いながら…トイレで禁欲
チンポセンサーしてイッて
るの…っ♡♡

だから…っ！ だから
もう…出させてええっ！

よど…ひゃあひゃっぶり
見へやる…飲んれやるっ

イッへみへろ…っ
出へ…っ！

イク…っ♡
出ちやうちやうっ！

飲んで…変態
チンポせーえき…
ああっ♡ああっ♡

ああああ

♡♡♡

ゴクッ♡

ゴクッ♡

カカカカ

んっ♡
んぐ……っ！

♡♡♡

ゴクッ♡
ゴクッ♡
ゴクッ♡

これは…確かにすごい量…
それに…濃くて…臭くて

なんて…美味い
んだ……

だがそれ以上は

この顔が最高だ…♡



ふ…まだまだ物足りないよな？

と…当然よっ知ってるくせにっ

まんこ…まんこで射精しないと取まらないわよ…っ



まんこ？ これか？これで満足か？

だっ だからっ中に…中にいっ！

意地悪しないでえっ！



あの時みたいになれイブしてみよう

私は喜んでお前の肉便器になってやるぞ？

い…イヤよっもう…あれだけは…絶対にあんなことだけはしないっ！

たとえこのまま…狂い死にしても…っ！



ああ これだよ
こうしてお前を犯す…
一番ソクソクする♡

可愛いよ ゆり♡
もっと悶えてくれ

もっと悦んで
もっともっと—
狂い死ぬほど感じてくれ♡

わっ 私もっ
す…きっ♡

んあああっ♡



ダークに…お…
犯しやれるの…
好きいいっ♡♡

ははっ 声が
とろけてるぞ

ちあって…し 幸せだからっ
ちちゃんぽっ♡ヒツ♡
ピンポ…とあわへええっ♡♡

んがっ
はあ…はああっ♡
こんな…はずじゃ
なかったの…っ！

何がだ？

もっど…お
お姉ちゃんらしく

きキレイで 優しく…
あひっ…っ♡強く…っ
んはあっ♡いたかったのっ！

ゆり…

こ こんな変態でゴメン
なさいっ チンポ狂いの
淫乱でこめんなさいっ♡



お願い…嫌いで
ならないで…

…バカだな お前は
お前のようなキレイで
強くて優しい姉が
他にいるか？

私は お前の妹だぞ
バカにするな



私だって…んっ…一人の
ときは…あっ♡お前のことばかり
考えているんだ…からなっ

チンポ…待ち遠しくて
マンコ濡らしてるんだ

ゆりのこと…
キライになるはずが
ないだろ…っ♡

ダーク…っ♡
ああ…ダークうっ♡







は…♡

は♡

もう…十分だな…

え？

ゆりも分かって
いるだろう？

私はもう消えたり
しない

うお

十分すぎるほど力も
生身も取り戻しているよ

どろろ…♡



身体だけじゃなくて
心も…な…

お前のおかげだ
ありがとう ゆり

でも私は…ただ
貴女を…

はは それが変態性欲が
突き動かした結果で
あっても同じさ

私もそれを望んで
受け入れて同じ
悦びを求めたのだから



あ あの…それじゃ
もう…

バカ言うな もうお前の
精液なしじゃいられない
身体だということも
分かっているだろう？

お前の精液が
どれだけ美味いか…
知らないのか？



えっし…
知らないわよ
自分で…その…
飲んだことなんて
ないもの…

へえ もつたいないな
ふふ じゃあ…
やってみるか♡

え…？

ぬらぬ♡



ちよ...と...ターク?
な何を...

にゅあ...♡

ふふ いい色だな
ゆりのケツ穴
クソ穴オナニー中毒
とは思えないな♡



知ってるのか...か?

分かるさ 私はお前の
ことなら何でもお見通し

冗談で 本当は
教えてもらったのさ



ななんでそんな
...うう...



お母さんからの
手紙でな♡

ええええつ!

考えてもみろ
毎日のように手紙の
交換をしているんだぞ

話のネタなどすぐ尽きる
—というより 共通の
話題などお前のごとしか
ないだろう

そ...それは
そうだけど...

それにお前は私のところに
来ては セックス セックス
チンポ マンコとイキまくり

ちよつと密告してやったら
お母さんも家でお前がどんな
オナニーしてるのか書いて
きてな

お...おかあさ...
あ...アレを...まさか...

はああ…気持ち…
いい…っ♡

律儀に盗読みしなかった
おかげで 思う存分
暴露話の文通が出来た

そう 知らなかった
のはお前だけ

手紙の受け渡しをお前に
託していたから いっ
露見するか少し心配だったが

ダーク…ダークうっ♡
あああ…ダークに…
犯されたいっ♡♡

最初は何を描いていいか
分からなかった手紙も
今では楽しいよ
お前のおかげだ
ありがとう めりっ♡

お母さんからも
頼まれていてな
異論はないさっ♡

ウンコの穴…あああ…
入るの…こんなだ…
こんなだっ♡♡

お礼といっは
何だが お前の望みを
かなえさせてくれ

見て…見てえっ♡
ケツマンコ…こんなだ…
絨がってるうっ♡

ひんポ汁おもいっ♡♡
射精したいいっ♡♡

へひ…ハヒイ♡
イイっ…!!
あああ…イキたいいっ♡
ダークにクソ穴すぼすぼって
されながら…っ♡♡



はは なんだかんだで
しつかりケツ穴濡れてる
じゃないか!

や...ちよ...っ
待って...!

ダメ

ざばあ...♡

というより...お前の
クソ穴のほうを持ちきれ
ないようだが?

あああっ ターク...
はあ...あああっ♡



んああ...あああっ!
らめ...チンポ...
チンポが...っ!

あああっ! んああっ♡
出る...ホントに...イツ
ちやうからあああっ!

ザクザク

ザクザク



ほら 力抜けよ

お望みどおり犯して
やる前にイクなよ?

んひいっ!
あ...はあああ...っ♡

んおっ かは...っ♡
き...きた...あああっ!

あひいっ!
んおっ♡

ひっ♡ピっ♡
あああああっ♡



ん才あああ
ああ——ツツ♥



んほっ！
おおっ……っ♥
っ♥ とんほっ……っ♥

ッッッッッッッッッッ
ッッッッッッッッッッ
ッッッッッッッッッッ

イクっ！

ゆりの中…すいじょ
熱くてめめっ…
吸い付いてくる

あっ！ あああっ♡
ダーク…き…気持ち
いいいっ♡♡

もっ♡…っ♡もっ♡
とてっ♡あああっ！

当たり前だ
私だってこんな気持ち
いいことやめたくないさ

ずっと…ずっとゆりの
ケツ穴を触って

撫でて 引っかいて
叩いて くすぐって

犯して 犯して 犯して
ずっと…愛していたら

とてえっ♡ すっ♡…
ずっと…おねがひっ♡

もう…わたしっ！
ほんほも…クソ穴もっ
せんぶっ♡レんぶっ♡

ダークのもの
らからあっ♡

ゆり 私もお前のものだよ
私にも同じことしてくれるか？

私のクソ穴も同じように
気持ちよくしてくれるか？

する…するよおっ！
ダークのおとりも
変態にするからっ♡

腕っ♡こんで…チンポ
流腸するから…っ♡

イかへてっ♡腕…
おもいっ♡きり…
おねがひいっ♡♡



この3ヶ月の間に少しずつ
お父さんのことを忘れて

私のことだけを考えて
くれている

私も同じだ
お前のことを「許す」
「許さない」なんてこと
はもう関係ない

悲しみも
後ろめたさもない味

くさくて...汚くて
いやらしくて...
愛しいよ
それに...何よりも
「レ」はゆりの愛欲で
満ちた味だ

お前しかいない
ゆりのために生きたい

誰かに命じられたのでも
なく、頼まれたわけでも
ない

私の意志——人として
あの人の娘として、家族として
そしてお前の妹として素直に
そう思っている

だから……もうここから出よう
手紙も終わりにしよう

そして一緒に……帰りたい
私たちの家へ……

ずっと分からなかった
あの微笑の意味——

……うん
おかえりなさい……
ダーク……

やっと……やっと
分かった気がする……



きっとこれが最後の
手紙になると思うので
今まで伝えていなかった
ことを書きます



この3カ月の間に
時々見せたゆりの
素顔のこと



あの子は責任感が
強くて真面目で優しくて
最近では明るく前向きになって

だから私も何も心配する
ことなく
娘というより一人の大人
として見ていました



でもある晩
私のところに来て



一緒に...
寝てもいい...?



怖かったらしいの

貴女が消えてしまう
かもしれない という
ことは

半身である自分も
消えてしまうんじゃないか

一人で眠りについて
朝にはいなくなっている
かもしれない

お父さんと同じように
お母さんの知らないところで
消えてしまうのはイヤ



貴女を抱いたのは貴女の
ことだけを考えていた
わけではなく

自分のためでもあった

貴女にとってはそれが
身勝手だと感じられるかも
しれないけれど…

私にとっては初めて
見た一人の女の子
としての素顔



ちゃんと娘のことを
分かっていたいなかった
自分を恥じる一方で

ゆりを等身大にしてくれた
まだ見ぬもう一人の娘へ
感謝しています

タークちゃん
本気で本気で生まれて
きてくれて…あじがじっ

まったく



それが今じゃ だらしない顔して熟睡か
ホントにガキだな
お前は



でも
それも今夜だけだ



明日からは また眠らせないからな

お姉ちゃん♡

Fin.

「私も雄二さんと同じ——変態だから」

「男の人のお尻に顔をうずめて口づけして
ご奉仕したい——毎日そんな妄想に
胸を焦がしている女なんです」

およめさま HONEYDAYS

漫画の宣伝させていただきます。COMIC TENMAにて「およめさま HONEYDAYS」を不定期連載
しています。エロエロな若おくさまの新婚ライフを甘く、そしてハードに描いてます。こんなお嫁さん
欲しいな、って思ってもらえたら嬉しいです。遅筆なのでコンスタントに掲載は出来ませんが情報は
ホームページやブログで公開していきますので、よろしかったらチェックしてみてください。
よろしくお祈いします! (>_<) /

あとがき

こんにちは。TANAです。

前回の夏コミをお休みしたので1年ぶりの新刊となりました。

前回と同じく間月のカップルです。今回はテレビ放送最終回を見た後に考えたお話ですので前作とは違う展開です。

いかがだったでしょうか。やはりダークにはハッピーエンドになってほしくて。テレビ放送後の劇場版で復活するのかな、と期待したのですが、残念ながら出番無しだったそうなので今回の本を描くに至りました。

いつもそうなのですが、描いてるとどんどん好きになっていきますね。読者さんにもこの二人を好きになって欲しいと思って描き始めても、いつしか自分がハマっていくという…。

いちおう、自分の中で間月はこれで完結させたのですが、これからも一枚絵とか落書き程度にも二人の絵を描いていけたらいいな、と思っています。

作画の話をしていただきますと、今回はフォトショップのバージョンをCS5に変更、かつOSもWin7にしたため、表紙、本文ともに苦戦しました。

幸いにしてSAIが使えることと、文字うち以外では過去のフォトショップも使えたために併用で乗り切りましたが…

本当にデジタル環境ってのは便利なだけでなく少し変わるだけで足元をすくわれることを思いしらされました。今後はコミスタも導入していく予定です。うまくいけばいいな。

以上、あとがきでした。
今後ともよろしくお願いします。

2011.12.31 TANA

【奥付】

発行：我流痴帯
著者：TANA
2011年12月31日発行
E-mail: garyuh@tana00.sakura.ne.jp
URL: <http://tana00.sakura.ne.jp>
印刷：しまや出版

※18歳未満の購読・閲覧を禁じます
※この本の内容を無断で転載・複写。WEBへアップロードしないでください





Re: Sister

我流痴帯

<http://tanaoo.sakura.ne.jp>

2011_winter

for Adult Only